

使用変更届(台数増減)記入要領

別記様式第4 (第5条関係)

整理番号 (注1)

該当するものを丸で囲んで下さい。

表示付認証機器 ~~使用届~~
使用変更

〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日

原子力規制委員会 殿

氏名 (法人にあつては、その名称及び代表者の氏名)

代理人が届け出る場合は、代表者の氏名と代理人の氏名を記入し、必ず委任状を添付して下さい。

〇〇建設株式会社
 代表取締役 鈴木一郎

(注2)

放射性同位元素等の規制に関する法律第3条の3 第1項 第2項の規定により表示付認証機器の
 使用 使用に係る届出事項の変更 を届け出ます。

押印は不要です

氏名又は名称		〇〇建設株式会社			
法人にあつては、その代表者の氏名		鈴木一郎			
住所		郵便番号 (123-4567) 〇〇 都道府県		〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地 本社住所	
				電話番号 (06-1234-5678)	
法第3条の3第1項の届出をした年月日 (注3)		〇〇年 〇〇月 〇〇日 届第〇-〇〇〇〇号		原子力規制委員会から送られて来た使用届受理書を参照して記入して下さい。	
工場又は事業所	名称	〇〇建設株式会社・株式会社〇〇組共同企業体 △△作業所			
	所在地	郵便番号 (123-4567) 〇〇 都道府県		〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地 現場事務所の住所	
	連絡員の氏名 (注4)	計測太郎		所属部課名 (土木部) 電話番号 (0XXX-0XXX-XXXX) FAX番号 (0XXX-0XXX-XXXX) メールアドレス (XXX@example.com)	
表示付認証機器の認証番号、名称及び台数 (注5)	届出の内容 (注6)	変更	変更なし	変更	変更なし
	使用の開始の日又は変更した日 (注7)	〇〇年〇〇月〇〇日	年月日	年月日	年月日
	認証番号	㊦078	変更した日を必ず記入して下さい。		
	名称	配管用密度計 PIRICA 線源部 SRS-2PC100300S			
	台数 (注8)	1→2	変更前台数と変更後台数を必ず記入して下さい。		
使用の目的	工場や工事現場の配管内流体等の密度測定				
使用の方法	配管に測定器を固定				
氏名等の変更 (注9)	変更前	記入しない欄には斜線を引いて下さい。			
	変更後				

- 注 1 「整理番号」 この欄には、記載しないこと。
- 2 代理人が届け出る場合には、委任状を添付すること。
- 3 「法第3条の3第1項の届出をした年月日」 法第3条の3第1項の届出の際に通知された届出番号がある場合には、当該届出番号を併せて記載すること。
- 4 「連絡員の氏名」 FAX番号及びメールアドレスについては、可能な範囲で記載すること。
- 5 「表示付認証機器の認証番号、名称及び台数」 全ての表示付認証機器について、認証番号が同じ表示付認証機器ごとに記載すること。
- 6 「届出の内容」 該当するものを丸で囲むこと。
- 7 「使用の開始の日又は変更した日」 新規に使用する場合は当該使用の開始日を、変更の場合は変更日をそれぞれ記載し、変更がない場合は空欄とすること。
- 8 「台数」 変更の場合は、変更前及び変更後の台数について記載すること。
- 9 「氏名等の変更」 氏名若しくは名称、住所（工場又は事業所の名称又は所在地を含む。）又は法人にあつてはその代表者の氏名の変更について記載すること。

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

- 2 この届書の提出部数は、1通とすること。